

第161回 KG 神奈川を楽しむ会報告 初春の江の島へ「ヨットハーバーからシーキャンドルまで」

開催日：2020年(令和2年)1月17日(金)

参加者：47名

当日コース：

片瀬江ノ島駅 → 江の島弁天橋 → 江の島 ヨットハーバー [センタープロムナード・聖火台・さざえ島・ヨットハウス] → 青銅の鳥居 → 弁財天仲見世通り → 朱の鳥居 → (エスカー)/ [瑞心門] → 江島神社(辺津宮) → (エスカー) → 江島神社(中津宮) → (エスカー) → 御岩屋道通り → 江島神社(奥津宮) → 籠宮 → 『遊覧亭』(昼食) → サムエル・コッキング苑 → シーキャンドル(展望灯台) → (解散・下道経由復路へ)

第161回 初春の江の島へ「ヨットハーバーからシーキャンドルまで」は令和2年初の例会として1月17日(金)47名が参加して開催されました。当日の天候は曇り空ながら少し日射しがあり、参加者は午前10時、小田急片瀬江ノ島駅に集合しました。駅舎工事中の駅前を避け境川河岸側の広場にて新入会員・再入会員の紹介を含めた朝の挨拶と行程説明があり、弁天橋から江の島に向けて出発しました。



集合風景 (片瀬江ノ島駅前)



朝の挨拶



弁天橋から出発



江の島弁天橋 (1)



江の島弁天橋 (2)



江の島入口

江の島に渡り、まずヨットハーバーに入りました。当ハーバーは1964年(昭和39年)第18回オリンピック大会のヨット競技会場として開設されました。ヨットハウス、聖火台を見学、センタープロムナードをとおりプロムナード先端のさざえ島に着きました。

円柱を重ねたようなさざえ島の階段にて江の島灯台(シーキャンドル)を背に集合写真を撮った後、この夏東京2020オリンピック競技大会のセーリング競技会場として再び本番の熱い戦いに思いを馳せて島入口の青銅の鳥居のところへ戻りました。



ヨットハーバーに入る



プロムナードへ



プロムナードに行く



1964 東京オリンピック聖火台



集合写真（さざえ島）



青銅の鳥居

弁財天仲見世通りを通り 朱の鳥居 のところから 江の島エスカー を乗り継いで 江島神社の辺津宮・中津宮・奥津宮の各宮に参拝しました。 辺津宮は日本三大弁財天の一つで縁結びのスポットとして、中津宮は海運水みくじが、奥津宮は拝殿天井画の 八方にらみ亀 がそれぞれ有名です。



朱の鳥居・瑞心門



江の島エスカー



辺津宮（江島神社）



中津宮（江島神社）



亀ヶ岡広場



御岩屋道通り



奥津宮（江島神社）



龍宮大神



大銀杏と亀石

参拝後 食事処の「遊覧亭」に向かいました。昼食会は 新年にあたり会員各位の健康とご家族の安寧を願って乾杯をして 始まりました。各自 事前申込の「江の島丼セット」または「桜えびしらす丼セット」をいただきながら、各テーブルではそれぞれの近況や学院についての話題で盛り上がり なごやかな一時を過ごしました。



乾杯（遊覧亭）



昼食風景（1）



昼食風景（2）



昼食風景（3）

昼食後 「サムエル・コッキング苑」に入苑、入口ではウインター チューリップに出迎られました。 海拔 119.6mの「シーキャンドル(展望灯台)」から 360 度の眺望を楽しんだ後、苑内を周遊し「サムエル・コッキング温室遺構」のところで集合写真を撮影、世話役から今後の予定 及び支部事務局から支部行事の紹介があり 当日の行程を終えました。



サムエルコッキング苑入口



ウインターチューリップ



イルミネーション トンネル



展望フロア（展望灯台）



集合写真（S C温室遺構）



終了挨拶

今回は 江の島でも普段訪れることが少ないヨットハーバーを見学、初詣として江島神社に参拝して本年の無事と平安を祈願した後、展望灯台からの眺望を楽しみました。

